



ARTISTS' FAIR
KYOTO 2025



ARTISTS' FAIR KYOTO:
SATELLITE 2025

Press Release

2025.2.12

ご取材案内 | 今年の見どころをご紹介 まもなく開催「ARTISTS' FAIR KYOTO 2025」

開催期間：2025年2月28日(金)～3月2日(日)

臨濟宗大本山 東福寺でのアドバイザリーボード展は3月6日(木)まで

プレス内覧会：2025年2月27日(木) 10:00- (受付 09:30-) 受付会場：臨濟宗大本山 東福寺

※ご取材いただけるプレスの方は、以下申し込みフォームまたは最終ページの取材申込書をご確認いただき、お申し込みください。

申し込みフォーム：<https://bit.ly/4avcpVo>



お申し込み
QRコード



京都府、京都新聞、ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会は、歴史と伝統が息づく京都を舞台にしたアーティスト主導のアートフェア「ARTISTS' FAIR KYOTO 2025 (アーティストズ フェア キョウト)」を2025年2月28日(金)～3月2日(日)に開催します。

[メイン会場は、2025年2月28日(金)～3月2日(日)、アドバイザリーボード展は、2025年2月28日(金)～3月6日(木)]

本イベントは、次世代のアーティストが世に羽ばたくためのきっかけづくりとして、また来場者とアーティストとのダイレクトなコミュニケーションを生み出す新しいスタイルのフェアとして8回目を迎えます。今回も「Singularity of Art (シンギュラリティ オブ アート)」をテーマに、ディレクター椿昇のもと、従来のアートフェアの枠を超えた新たなアートシステムの創造を目指します。

メイン会場は、前回初会場となった京都国立博物館 明治古都館と例年インダストリアルな空間で作品を演出する京都新聞ビル 地下1階。アドバイザリーボード展会場は、京都五山の一つに数えられる名刹、臨濟宗大本山 東福寺が初の舞台に決定しました。これらの趣のあるユニークヴェニューで、ペインティングからテクノロジーを駆使したインスタレーションまで、多種多様な表現手法の作品を披露します。

フェア前日の2月27日(木)には、出品作品から特に優れたアーティストを選出する「ARTISTS' FAIR KYOTO 2025 マイナビ ART AWARD」の授賞式を開催し、受賞作品やアーティスト情報をいち早く発信します。また、会期中は東福寺を会場としたアーティストとのトークイベントや若手批評家の育成を目的としたシンポジウム「歴史・批評・芸術」も実施。さらに、フェア開催にあわせて「ARTISTS' FAIR KYOTO」に所縁のあるアーティストをフィーチャーした展覧会「ARTISTS' FAIR KYOTO: SATELLITE 2025」を京都市内の各所で展開します。そのほか、過去の出品アーティストも参加する市内6か所のシェアスタジオを限定公開し、アーティストの創作の裏側に触れていただけるオープンスタジオ企画や多彩な関連イベントが京都の街なかで繰り広げられます。色とりどりのアートイベントで彩られる早春の京都で、特別なひとときをお楽しみください。

プロジェクトに関するお問い合わせ

京都府、京都新聞
ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会
(事務局：京都府文化生活部文化芸術課)
<https://www.artists-fair.kyoto/>

取材・掲載についてのお問い合わせ

取材依頼、画像提供、ご不明点などお気軽にお問い合わせください。
広報担当：篠原礼子 (liil inc.)
E-mail:reiko@liil.com / CEL : 090-3535-9012

● 広報用画像はこちらからダウンロードいただけます
<https://bit.ly/4glmYMo>



ARTISTS' FAIR KYOTO 2025 見どころ

時代を超えて調和する芸術の饗宴。趣のある京都のユニークヴェニューがアートの展示空間に

京都国立博物館の象徴的建造物である明治古都館や例年インダストリアルな空間で作品を演出する京都新聞ビル 地下1階、近代日本庭園の名匠・重森三玲が手がけた「八相の庭」でも知られる臨済宗大本山 東福寺という趣の異なる3カ所のユニークヴェニューを舞台に、ペインティングからテクノロジーを駆使したインスタレーションまで、多種多様な表現手法の作品が披露されます。



京都国立博物館 明治古都館
「ARTISTS' FAIR KYOTO 2024」開催の様子



京都新聞ビル 地下1階
「ARTISTS' FAIR KYOTO 2024」開催の様子



臨済宗大本山 東福寺

■ ディレクター：椿昇



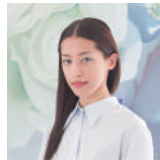
■ アドバイザリーボード(16組)：池田光弘、伊庭靖子、薄久保香、大庭大介、大巻伸嗣、オサム・ジェームス・中川、加藤泉、鬼頭健吾、田村友一郎、津田道子、鶴田憲次、名和晃平、ミヤケマイ、ヤノベケンジ、Yotta、ロバート・プラット



池田光弘
撮影：Mahiro Tsuruda



伊庭靖子



薄久保香
撮影：Kenshu Shintsubo



大庭大介



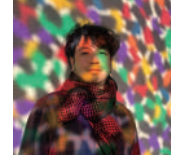
大巻伸嗣



オサム・ジェームス・中川



加藤泉
撮影：Guillaume Ziccarelli



鬼頭健吾



田村友一郎



津田道子
撮影：奥祐司



鶴田憲次



名和晃平
撮影：Nobutada OMOTE | SANDWICH



ミヤケマイ
撮影：Norio Kidera



ヤノベケンジ



Yotta



ロバート・プラット

■ 参加アーティスト []内は推薦アーティスト、又は公募選出者

京都国立博物館 明治古都館 (24組)：Andrés Mario de Varona(アンドレス・マリオ・デ・ヴァローナ)[オサム・ジェームス・中川]、宇野湧[公募]、大角ユウタ[ミヤケマイ]、小笠原盛久[田村友一郎]、岡村よるこ[公募]、岡本里栄[伊庭靖子]、川村摩那[公募]、佐直麻里子[津田道子]、しまうちみか[ロバート・プラット]、清水信幸[加藤泉]、Jaclyn Wright (ジャクリン・ライト)[オサム・ジェームス・中川]、白井桜子[大庭大介]、橘葉月[鶴田憲次]、儲靨雯(チョセイブン)[公募]、中崎由梨[田村友一郎]、長沢楓[大庭大介]、林可奈葉[鬼頭健吾]、福田滯[ロバート・プラット]、松尾昌樹[公募]、本岡景太[大巻伸嗣]、山越美佳[公募]、山田千尋[公募]、山本真実江[鶴田憲次]、和出伸一[池田光弘]

京都新聞ビル 地下1階 (16組)：諫山元貴[名和晃平]、大澤一太[池田光弘]、オヤマアツキ[公募]、吉川永祐[津田道子]、久保木要[公募]、久保田荻須智広[薄久保香]、熊谷卓哉[ヤノベケンジ]、桑原ひなの[Yotta]、柴田まお[大巻伸嗣]、土屋咲瑛[椿昇]、寺澤季恵[薄久保香]、中村直人[公募]、丹羽優太[椿昇]、松井照太[鬼頭健吾]、ヤマモトコウジロウ[Yotta]、山本紗佑里[伊庭靖子]

臨済宗大本山 東福寺 (アドバイザリーボード 15組 ※ディレクター含む)：池田光弘、薄久保香、大庭大介、大巻伸嗣、オサム・ジェームス・中川、加藤泉、鬼頭健吾、田村友一郎、津田道子、椿昇、鶴田憲次、名和晃平、ミヤケマイ、Yotta、ロバート・プラット

プロジェクトに関するお問い合わせ

京都府、京都新聞
ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会
(事務局：京都府文化生活部文化芸術課)
<https://www.artists-fair.kyoto/>

取材・掲載についてのお問い合わせ

取材依頼、画像提供、ご不明点などお気軽にお問い合わせください。
広報担当：篠原礼子 (liil inc.)
E-mail:reiko@liil.com / CEL : 090-3535-9012

● 広報用画像はこちらからダウンロードいただけます

<https://bit.ly/4glmYMo>



ARTISTS' FAIR
KYOTO 2025



ARTISTS' FAIR KYOTO:
SATELLITE 2025

Press Release

2025.2.12

ARTISTS' FAIR KYOTO 2025 見どころ



臨濟宗大本山 東福寺

初開催、臨濟宗大本山 東福寺で現代アートが響き合う

東福寺は、京都五山の一つに数えられる名刹です。壮麗な建造物群とならび、近代日本庭園の名匠・重森三玲が手がけた「八相の庭」でも知られています。庭園は、幾何学的なデザインや大胆な石組みなど、各庭ごとに独創的な意匠を施しながら方丈を中心に東西南北に庭園を巡らせていて、その様式は、現代芸術の抽象的構成を取り入れた近代禅宗庭園の白眉として、広く世界各国に紹介されています。庭園に囲まれた方丈という東福寺の象徴的な空間を舞台に、時代を超えて響き合う現代アートとの饗宴をお楽しみください。



Yotta《花子》

「ARTISTS' FAIR KYOTO 2024」音羽山 清水寺での展示の様子

今年もアートユニットYottaによる巨大作品《花子》が登場

ARTISTS' FAIR KYOTOで毎年話題を集めるアートユニットYottaによる作品《花子》が、今年は臨濟宗大本山 東福寺に登場します。こけしをモチーフにした迫力ある巨大作品で、時折作品から発せられる一言も愛らしく、笑いを誘います。

開催直前

「ARTISTS' FAIR KYOTO 2025 マイナビ ART AWARD」授賞式

フェア開催前日に「ARTISTS' FAIR KYOTO 2025 マイナビ ART AWARD」授賞式を開催します。賞の授与のほか、審査委員からは作品の魅力や選定にあたってのポイントなど、新しい視点の鑑賞方法が発見できるほか、受賞作品・アーティスト情報をいち早くキャッチする機会となります。

日 時：2025年2月27日(木) 10:00～11:00(開場9:30)

会 場：臨濟宗大本山 東福寺(京都市東山区本町15丁目778)

観覧料：無料

定 員：50人(当日先着順とし、定員になり次第、締め切らせていただきます)



「ARTISTS' FAIR KYOTO 2024 マイナビ ART AWARD」授賞式の様子

ARTISTS' FAIR KYOTO : SATELLITE 2025

ARTISTS' FAIR KYOTO のコンセプトに共感いただいた企業が、ともに京都から発信するアートシーンを盛り上げるため、ARTISTS' FAIR KYOTOに所縁のあるアーティストをフィーチャーした展覧会を京都市内の各所で開催します。

日 程：各会場によって開催期間が異なります。詳細は以下URLより。

会 場：千總本店 千總ギャラリー、Artist-in-Residence 賀茂なす、MtK Contemporary Art、京都 蔦屋書店 6F アートウォール、THE THOUSAND KYOTO 1階 アートギャラリー、大丸京都店 1階 正面ウィンドウ、6階 美術画廊前アートのスポット

入場料：無料

URL : <https://artists-fair.kyoto/events/>



Artist-in-Residence 京都 蔦屋書店

賀茂なす

© 2023 Nacasa & Partners Inc. all rights reserved.



THE THOUSAND KYOTO 大丸京都店
(ザ・サウザンド京都)

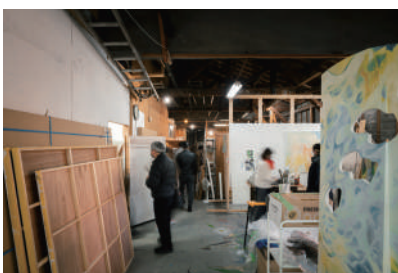
OPEN ARTISTS' STUDIO 2025 (令和6年度京都アートラウンジ)

ARTISTS' FAIR KYOTOの過去出品アーティストも参加するオープンスタジオ企画を開催。アーティストの創作の裏側にスポットを当て、京都市内6箇所の個性豊かなシェアスタジオを限定公開します。6つのスタジオから約45名のアーティストが参加。各スタジオを巡るガイド付きバスツアーも開催します。

日 程：2025年3月1日(土)～3月2日(日) 10:00-18:00

入場料：無料

ウェブサイト：<https://kyotoartlounge.jp/>



OPEN ARTISTS' STUDIOS 2024の様子

プロジェクトに関するお問い合わせ

京都府、京都新聞
ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会
(事務局：京都府文化生活部文化芸術課)
<https://www.artists-fair.kyoto/>

取材・掲載についてのお問い合わせ

取材依頼、画像提供、ご不明点などお気軽にお問い合わせください。
広報担当：篠原礼子 (liil inc.)
E-mail: reiko@liil.com / CEL : 090-3535-9012

● 広報用画像はこちらからダウンロードいただけます

<https://bit.ly/4glmYMo>

ARTISTS' FAIR KYOTO トークプログラム

臨濟宗大本山 東福寺においてトークプログラムを開催します。お申し込み詳細は、各プログラム詳細URLをご覧ください。

漫画家 押切蓮介と編集者 Presents: 株式会社幻冬舎コミックス 本イベント終了後、会場にて本をご購入の方限定でサイン会を行います。



日時: 2025年3月1日(土) 13:00-15:00 (12:30開場)

登壇者: 押切蓮介(漫画家)、勘田陽(編集者) MC: 森村繭子(株式会社幻冬舎 編集本部)

URL: <https://peatix.com/event/4291531/>



申し込み
QRコード

押切蓮介:1979年生まれ。東京都出身。1998年に「マサシ!! うしろだ!!」が「週刊ヤングマガジン」(講談社)に掲載されデビュー。アニメ化の大ヒット『ハイスコアガール』や、実写ホラー映画の『ミスミソウ』など話題作を次々と執筆。その他、主な代表作に『でろでろ』『ピコピコ少年』『ゆうやみ特攻隊』など。幻冬舎コミックスからは、2024年に実写映画化され大ヒットを記録したホラー『サユリ 完全版』、齢八十五の老婆のサバイバルを描いた『ぐらんぱ』を刊行。現在は「月刊ビッグガンガン」(スクエアエニックス)にて『ハイスコアガールDASH』、怪談専門誌『怪と幽』(KADOKAWA)にて『おのけ! くわいだん部』を連載中。あらゆるジャンルを股に掛け執筆を続けている。公式X→@rereibara (<https://x.com/rereibara>)

勘田陽: 株式会社 幻冬舎コミックス 編集第二グループ グループ長、Comicブースト編集長

漫画雑誌「月刊バズ」、WEBマンガサイト「comicブースト」にて『サユリ』『ぐらんぱ』(共に押切蓮介)、『転生したら剣でした』(原作: 棚架ユウ 作画: 丸山朝ヲ)、『ゾゾゾ変』(原作: ゾゾゾ 作画: タダノなつ)などを担当。comicブースト→<https://comic-boost.com/>

若手批評家育成プロジェクト『歴史・批評・芸術』トークセッション

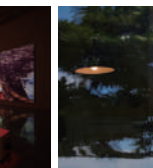
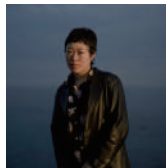
若手批評家育成プロジェクト『歴史・批評・芸術』のトークセッションを開催します。3月2日(日)に開催されるトークセッション参加者は、会場で批評本を特別価格の2,000円(税込)でご購入いただけます。3月5日(水)以降、以下URLからも定価2,650円(税込)でご購入いただけます。販売部数に限りがございますので予めご了承下さい。

URL: <https://ycassociates.thebase.in/>

第1部 3月2日(日) 13:00-14:10 「世界への介入法としての芸術」 詳細URL: <https://peatix.com/event/4263940/>

登壇者

登壇アーティストの代表作品



山本浩貴(文化研究者、実践女子大学准教授)

石原海(アーティスト/映画監督)

上原沙也加(写真家)

千葉由美子/Yumiko Chiba

Associates 代表取締役(モデレーター)

石原海《重力の光》制作年: 2021年

上原沙也加《眠る木》制作年: 2018年

第2部 3月2日(日) 14:20-15:30 「思考の先にあるもの」 詳細URL: <https://peatix.com/event/4263940/>

登壇者

登壇アーティストの代表作品



沢山遼(美術批評家、武蔵野美術大学美術史研究室准教授)

遠藤薫(作家)

千葉由美子/Yumiko Chiba

Associates 代表取締役(モデレーター)

遠藤薫《重力と虹霓—南波照間島について》制作年: 2023年

遠藤薫《重力と虹霓—南波照間島について》制作年: 2023年

関連イベント

ARTISTS' FAIR KYOTOと連携した関連イベントを開催します。詳細はURLより。URL: <https://artists-fair.kyoto/events/>



展覧会タイトル: voices

アーティスト: 神馬啓佑、小宮太郎、佐竹龍蔵、西垣肇也樹、宮田彩加、齋恒太郎、前谷開、山本雄教、竹内義博、和田直祐、廣田郁也、桃田有加里、小川万莉子、熊谷亜莉沙、大和美緒、今西真也、赤松加奈

日程: 2025年2月21日(金)~3月2日(日)

時間: 10:00-18:00

会場: 京都芸術大学 Galerie Aube / ギャラリー・オーブ

入場料: 無料

トークイベント「出品作家とゲストによる座談会」

①2月22日(土)15:30-17:00

ゲスト: 椿昇(現代美術作家/京都芸術大学教授/ARTISTS' FAIR KYOTO ディレクター)

②3月1日(土)15:00-17:00

ゲスト: 小金沢智(キュレーター/東北芸術工科大学芸術学部美術科日本画コース専任講師、美術館大学センター研究員)

プロジェクトに関するお問い合わせ

京都府、京都新聞
ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会
(事務局: 京都府文化生活部文化芸術課)
<https://www.artists-fair.kyoto/>

取材・掲載についてのお問い合わせ

取材依頼、画像提供、ご不明点などお気軽にお問い合わせください。
広報担当: 篠原礼子(liil inc.)
E-mail: reiko@liil.com / CEL: 090-3535-9012

● 広報用画像はこちらからダウンロードいただけます

<https://bit.ly/4glmYMO>



関連イベント

ARTISTS' FAIR KYOTOと連携した関連イベントを開催します。詳細は以下URLより。

URL : <https://artists-fair.kyoto/events/>



《石貨の島と我が彫刻》制作年：2018-2020
石黒健一



株式会社下鴨茶寮
代表取締役社長
小山薫堂
ARTISTS' FAIR KYOTO
ディレクター 椿昇



左) 方圓《シャワーを浴びたお爺ちゃんたち》制作年：2024年
右) 木村舜《Throw UP》制作年：2024年



展覧会タイトル：

Skeptically Curious：価値の変成をめぐる複数の試み

アーティスト：池田光弘、石黒健一、大澤一太、高橋耕平、副産物産店、福本双紅、山本雄教、宇野真太郎、清原緋路、黄浩、白井桜子、白旗花呼、相馬優依、TANG QINGYU、則包怜音、ムシスミ、他

日 程：2025年2月25日(火)～3月7日(金)

時 間：平日 9:00-15:00、
土日 11:00-19:00

会 場：みずほ銀行京都支店1階、2階
入場料：無料

下鴨文化茶論 × ARTISTS' FAIR KYOTO ①

小山薫堂・椿昇トークイベント
「アートからアーティストへ」

日 程：2025年3月1日(土)

時 間：17:00-21:00

会 場：下鴨茶寮

参加費：お一人様10,000円(税込)

下鴨文化茶論 × ARTISTS' FAIR KYOTO ②

特別展「Freedom」

アーティスト：面高慧、木村舜、西垣肇也樹、久村卓、方圓、リュ・ジェユン

日 程：2025年2月27日(木)～3月2日(日)

時 間：11:00-18:00 ※最終日は17:00まで

会 場：下鴨茶寮

入場料：無料

展覧会タイトル：

(THIS IS) NATURE×ミヤケマイ×ArtSticker Vol.3

アーティスト：大角ユウタ、長沢楓、宮田彩加

日 程：～2025年4月1日(火)

時 間：10:00-20:00

(営業時間、休廊日は京都高島屋S.C.の営業時間に準ずる)

会 場：京都高島屋S.C. [T8] 1F

(THIS IS) NATURE店内

入場料：無料

開催概要

ARTISTS' FAIR KYOTO 2025

メイン会場

会 場： 京都国立博物館 明治古都館（京都市東山区茶屋町527）
京都新聞ビル 地下1階（京都市中京区烏丸通夷川上ル少将井町239）
日 程： 2025年2月28日(金)～3月2日(日)
時 間： 京都国立博物館 明治古都館 9:30-17:00(最終入場16:30)
京都新聞ビル 地下1階 10:00-17:00(最終入場16:30)

入場料： 京都国立博物館 明治古都館：一般2,000円/大学生1,000円(要・学生証)

※チケットのご提示で、京都国立博物館 平成知新館の名品ギャラリー(平常展示)を無料でご覧いただけます。(特別展の観覧は、別途入場料が必要です。)

※未就学児は無料(要保護者同伴)

※高校生以下無料(要・学生証)

京都新聞ビル 地下1階：無料

臨濟宗大本山 東福寺(方丈)：一般・大学・高校500円/小学・中学300円

※未就学児は無料(要保護者同伴) ※障がい者手帳等をご提示の方と付き添い1名までは無料

URL : <https://artists-fair.kyoto/>

<お問い合わせ>

ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会事務局

TEL : 0120-068-330 (10:00-17:00)

アドバイザーボード展会場

会 場： 臨濟宗大本山 東福寺（京都市東山区本町15丁目778）
日 程： 2025年2月28日(金)～3月6日(木)
時 間： 9:00-16:00(最終入場15:30)

■メイン会場



京都国立博物館 明治古都館



京都新聞ビル 地下1階

■アドバイザーボード展会場



臨濟宗大本山 東福寺

プロジェクトに関するお問い合わせ

京都府、京都新聞
ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会
(事務局：京都府文化的生活部文化芸術課)
<https://www.artists-fair.kyoto/>

取材・掲載についてのお問い合わせ

取材依頼、画像提供、ご不明点などお気軽にお問い合わせください。
広報担当：篠原礼子 (liil inc.)
E-mail: reiko@liil.com / CEL : 090-3535-9012

● 広報用画像はこちらからダウンロードいただけます

<https://bit.ly/4glmYMo>



ARTISTS' FAIR KYOTO 2025 取材申し込み

出欠のご都合を **2月25日(火)** までに下記申し込みフォームまたはメール、FAXにてご返信くださいますようお願い申し上げます。

申し込みフォーム：<https://bit.ly/4avcpVo>



お申し込み
QRコード

2025年2月27日(木)|ARTISTS' FAIR KYOTO 2025 プレス内覧会

受付会場：臨済宗大本山 東福寺（京都市東山区本町15丁目778）| 10:00-（受付：09:30-）

ご出席

ご欠席

※当日の内容は急遽変更になる可能性もございます。予めご了承ください。

内容	10:00	ARTISTS' FAIR KYOTO 2025 マイナビ ART AWARD (マイナビ ART AWARD) 授賞式
	10:30	受賞者発表・受賞者、審査員からのコメント
	10:50	フォトセッション
	10:55	マイナビ ART AWARD 授賞式終了
	11:00	椿昇 囲み取材 ※ 椿昇へのコメント取りは、このお時間時をお願いいたします。
	11:20	囲み取材終了・内覧会スタート
	11:25	臨済宗大本山 東福寺（終了時間：16:00 ※最終入場15:30） ↓ シャトルカー移動
	12:25	京都国立博物館 明治古都館（終了時間：17:00 ※最終入場16:30） ↓ シャトルカー移動
	13:25	京都新聞ビル 地下1階（終了時間：17:00 ※最終入場16:30）

※ツアーはございません。各会場を巡回するシャトルカーをご活用いただき、上記のお時間を目安にご取材くださいますようお願いいたします。

※臨済宗大本山 東福寺、京都国立博物館 明治古都館、京都新聞ビル 地下1階間は、シャトルカーが巡回しておりますので、ご活用ください。

※内覧会への参加時間が**11:30以降**になる場合、**プレス受付場所は変更**となります。個別に対応させていただきますので、フォームまたはメールなどでお知らせください。

会期中取材

2月28日(金)

3月1日(土)

3月2日(日)

※最終入場は30分前までとなります。

- メイン：京都国立博物館 明治古都館（9:30-17:00）、京都新聞ビル 地下1階（10:00-17:00）、臨済宗大本山 東福寺（9:00-16:00）
- 千總ギャラリー（10:00-17:00※3月1日(土)は15時閉館） Artist-in-Residence 賀茂なす（11:00-18:00） MtK Contemporary Art（10:00-18:00）
- 京都 蔦屋書店 6Fアートウォール（10:00-20:00） 大丸京都店 1階 正面ウィンドウ（10:00-20:00） 大丸京都店 6階 美術画廊前アトスポット（10:00-19:00）
- THE THOUSAND KYOTO 1階 アートギャラリー（3月2日(日)15:00-出展作家による作品解説）※ほか日時は、お好きな時間にご覧いただけます。
- 漫画家 押切蓮介と編集者（3/1(土) 13:00-15:00） 批評プロジェクト「世界への介入法としての芸術」(3/2(日)13:00-14:10)
- 批評プロジェクト「思考の先にあるもの」(3/2(日)14:20-15:30) OPEN ARTISTS' STUDIO 2025（10:00-18:00）

メール・FAXでのご返信は、こちらの用紙を印刷いただき、参加イベントへのチェック・ご記入の上ご返信ください。

貴社名：

参加人数：

代表者お名前：

E-MAIL：

媒体名：

当日のご連絡先：

機材：

スチールカメラ

ムービー（ハンディ）

ムービー（ENG）

送付先 E-mail:reiko@liil.com

FAX:03-6745-9594

【個人情報のご記入にあたって】ご記入頂きました個人情報は、イベント運営及び今後の広報活動における情報発信の目的に使用し、適正に管理いたします。

プロジェクトに関するお問い合わせ

京都府、京都新聞
ARTISTS' FAIR KYOTO実行委員会
(事務局：京都府文化生活部文化芸術課)
<https://www.artists-fair.kyoto/>

取材・掲載についてのお問い合わせ

取材依頼、画像提供、ご不明点などお気軽にお問い合わせください。
広報担当：篠原礼子 (liil inc.)
E-mail:reiko@liil.com / CEL : 090-3535-9012

● 広報用画像はこちらからダウンロードいただけます
<https://bit.ly/4gImYMo>